

トバゴト

健康福祉課長寿介護係
(生活支援コーディネーター 杉浦徹)

☎ (25) 1186

Vol.13



トバゴトQRコード

キーワード

#地域課題に向き合う人材
#社会教育士

今回のトバゴトコラムは、地域課題に取り組む「社会教育士」という制度のお話です。最近では「地域での活躍」を

キーワードに、地域おこし協力隊、集落支援員、生活支援コーディネーターなど、さまざまな分野から地域を盛り上げる制度や人材が存在します。ちなみに、私の役割でもある「生活支援コーディネーター」は、主な対象を高齢者とする「介護保険制度」の中から生まれました。活動のキーワードは地域づくりや地域福祉で、まちの福祉体制を整えていく全世代的な活動も期待されています。このため、福祉に触れてもらう一環として、このトバゴト「コラムをつづること」や依頼があれば学校教育現場での活動なども積極的に引き受けています。

このような中で、文部科学省では令和2年度から「人づ



(文部科学省ホームページ:
社会教育士より引用)

くり・つながりづくり・地域づくり」を目指し、地域課題の解決やその暮らしづくり」をめざす。この社会教育士が生まれた背景には地域のつながりの希薄化、空き店舗が増える商店街、子育てや介護が生む孤立、居場所の無い子ども・若者、国籍の違いや障がいの有無などによる分断などが挙げられています。これらは、他の分野からそれぞれの地域課題に向き合う人材や制度の方向性と同じです。新たな社会教育士という制度を含め、各分野で活動する人や活動がお互いを知り、さらにつながつていけば、鳥羽市の福祉はより豊かになつていくことでしょう。